

四五回生学年通信号外 修学旅行

北海道・1日目
兵庫県立伊川谷高等学校 45回生
発行所 〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/shawant-hs/>

紙面から
5 4 3 2 1

いよいよ修学旅行出発だ！
お見送りありがとう！
集合写真＆開校式
伊川谷45回生スキー実習
スゲーゼルズホテル！

兵庫県立伊川谷高等学校
校歌(1番)
作詞 黒部 亨
作曲 岡村 健治

若草の
萌ゆる岡辺に 陽はあふれ
清らかな命 青まむ
とこしえに たゆみなく
道の奥地を 究むるところ
うるわし母校 伊川谷高校

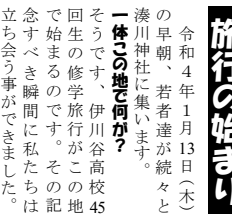
新年キャッチフレーズ
笑顔・夢
校訓
自主協同

いよいよ修学旅行出発だ！

令和4年1月13日(木)の早朝、若者達が続々と湊川神社に集います。

一体この地何が？
そうですね、伊川谷高校45回生の修学旅行がこの地から始まるのです。その記念すべき瞬間に私たちは立ち会えることができました。

「ハイ、チーズ！パンナリ」
朝6時13分、さあ、遂にバスの出発です。



機内は結構皆寝てます(笑)

北海道はどっかいどーいよいよ、ホナムにでっかいです。そして一面の「雪」。思わず駆け回りたくなるのをガマンしてバスに乗車です。感染対策でバスは1クラスにつき2台と贅沢！目指すは「留寿都」と書きます。少し格好いいですね(笑)。

予定していた道が雪で閉鎖されたため、バスは急ぎ上道央自動車道へ。トイレ休憩は「きの王国」から「有珠山パークキング」に変更しました。海がバックの雪景色、もうサイコー！ホテルに到着しました。

ホテルに着いた途端に、『スキーウェア着用』『ブーツのサイズ合わせ』を行いゲレンデへ集合、そこで配布されたゼッケンを着けると、気分は「スキー始めろぞ！」

まずは開校式！実習班ごととに整列し、学校長挨拶、生徒代表W君の挨拶と続きました。

「コロナの中、この場に立てている事は幸せな事です。」
心からそう思います。そして全体写真を撮るパシャリ！

ホテルに着いた途端に、『スキーウェア着用』『ブーツのサイズ合わせ』を行いゲレンデへ集合、そこで配布されたゼッケンを着けると、気分は「スキー始めろぞ！」

まずは開校式！実習班ごととに整列し、学校長挨拶、生徒代表W君の挨拶と続きました。

「コロナの中、この場に立てている事は幸せな事です。」
心からそう思います。そして全体写真を撮るパシャリ！

皆が口々に叫ぶのも当然です。何せこのホテルは「北海道を代表するリゾートホテル」です。え？どうスゴいかって？そりゃ、ホテルの館内にメリーゴランド

「美味いぜ！」
皆で食べるご飯は

新年早々の修学旅行が遂に始まった。コロナ禍において一時なかなか落ち着かない日々を過ごしたものである。しかし一旦始まってしまえば、いつもの教室での授業、そこから抜け出して大自然の中に立つと、今までのような事が「ちっぽけな事」に思えるかもしれない。それである。北海道の自然は本当に美しい。特に冬の雪山は最高の景観である。その地に立つと、今ある生への実感と感謝の気持ちが込み上げてきて、不思議ではない。それほどに地球の大自然は偉大なのである。話を修学旅行に戻そう。旅行初日、朝早くも開かず、本当に多くの先生方が皆の見送りに来て下さった。それはこの修学旅行が第二学年だけでなく伊川谷高校にとっても大切な行事だからである。▼「修学旅行を成功させよう」よく聞かれる言葉である。では、『修学旅行の成功』とは一体どういう事なのだろう。それは「問題行動もなく皆、無事に帰ってくる」などという小さな事ではない。そんな事は「当たり前」の事なのだ。『生への実感』『生きる希望』『これからの目標』他、人によつて違いはあれども皆がそれぞれ新しい気持ちを得る事ができれば、それが修学旅行の成功なのである。▼三泊四日の短い期間ではあるが、友達と寝食を共にする事も大切な思い出となるであろう。

さあ、みんな
で出発だ。
(福田)

天性人語45th
新年早々の修学旅行が遂に始まった。コロナ禍において一時なかなか落ち着かない日々を過ごしたものである。しかし一旦始まってしまえば、いつもの教室での授業、そこから抜け出して大自然の中に立つと、今までのような事が「ちっぽけな事」に思えるかもしれない。それである。北海道の自然は本当に美しい。特に冬の雪山は最高の景観である。その地に立つと、今ある生への実感と感謝の気持ちが込み上げてきて、不思議ではない。それほどに地球の大自然は偉大なのである。話を修学旅行に戻そう。旅行初日、朝早くも開かず、本当に多くの先生方が皆の見送りに来て下さった。それはこの修学旅行が第二学年だけでなく伊川谷高校にとっても大切な行事だからである。▼「修学旅行を成功させよう」よく聞かれる言葉である。では、『修学旅行の成功』とは一体どういう事なのだろう。それは「問題行動もなく皆、無事に帰ってくる」などという小さな事ではない。そんな事は「当たり前」の事なのだ。『生への実感』『生きる希望』『これからの目標』他、人によつて違いはあれども皆がそれぞれ新しい気持ちを得る事ができれば、それが修学旅行の成功なのである。▼三泊四日の短い期間ではあるが、友達と寝食を共にする事も大切な思い出となるであろう。

さあ、みんな
で出発だ。
(福田)



バス内で活気づき？ 伊丹でチケット配布中

例年は2便に分かれてのフライトですが、今回は45回生、強運の持ち主が居るのか、5クラス1便でのフライトとなりました。乗るのはANA71便です。

「何で金属の塊が飛ぶん？」
「プラスチックじゃダメ？」
「飛行機は軽アルミニウム合金でできてる！」
そんな突っ込みを入れたお決まりの離陸時、『「Plastic」-離陸音』(「ちっっっっ」)と「景色きれいっ」
「動画撮っ」といって！
今どきです(笑)。高所恐怖症の人、これだけ高ければ問題ありません。



トイレ休憩、海をバックに



雪降る中の集合写真



メリーゴランドをバックに

本誌は45回生(ほぼ週刊情報誌「学年通信」)の発行70号を記念して企画された4日連続発行号外です。通常版とは異なり、片面仕様ですが、修学旅行の様子を余す事なく記事にしています。

本校HPにアップする際、不特定多数の方の閲覧を考慮して、画質は一定レベルまで落とされていますが、高画質版はまたあためまして！
編纂、頑張ります！

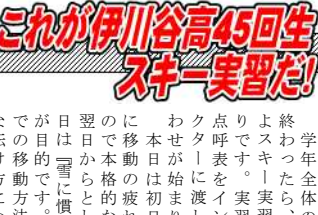
本誌は45回生(ほぼ週刊情報誌「学年通信」)の発行70号を記念して企画された4日連続発行号外です。通常版とは異なり、片面仕様ですが、修学旅行の様子を余す事なく記事にしています。

本校HPにアップする際、不特定多数の方の閲覧を考慮して、画質は一定レベルまで落とされていますが、高画質版はまたあためまして！
編纂、頑張ります！

北海道へ飛び立つ！
伊川谷高 ◀ 毎日運行 ▶ 大きな夢
SENIOR HIGH SCHOOL
伊川谷高校 第45回生
<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/iikawadani-hs/> 検索

お見送りありがとう～！

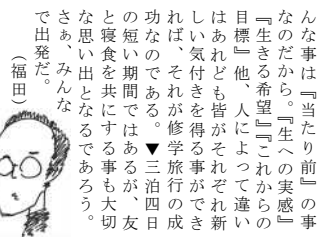
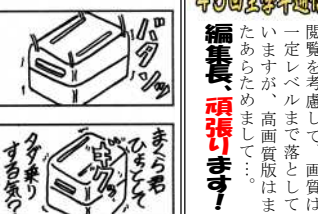
平日の出発だったにも関わらず、たくさんの先生方が交通整理やお見送りのために集合場所(湊川神社)に駆けつけて下さいました。ありがとうございました。みんな無事に帰ってきますので、よろしく願い致します。それでは行ってきま～すっ！



見送りの先生と生徒達です

学年全体の写真が終わったら、いよいよスキー実習の始まりです。実習班長が点呼表をインストラクターに渡し、顔合わせが始まります。本日は初日、それに移動の疲れもある日だからと、この日は「慣れる事」が目的です。積雪上での移動方法や上手な転げ方についてを学びました。しっかりと身体をほぐして、いざ出陣！

ボード取りに行くと



北海道へ飛び立つ！
伊川谷高 ◀ 毎日運行 ▶ 大きな夢
SENIOR HIGH SCHOOL
伊川谷高校 第45回生
<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/iikawadani-hs/> 検索

荷物検査で見つからなかった？(笑)